

令和7年度 埼玉県認知症対応型サービス事業開設者研修 カリキュラム

実施日	時 間	分	教 科	内 容
令和7年10月22日（水）	13:00 ~ 13:10	10分	開講式・オリエンテーション	日程の説明等
	13:10 ~ 14:10	60分	(4) 地域密着型サービスの取組みについて	・地域密着型サービスの指定基準(特に「地域との連携」「質の向上」)について理解する・認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護の各事業所のサービス提供のあり方について理解する
	14:10 ~ 14:20	10分	休憩	-
	14:20 ~ 15:20	60分	(1) 認知症高齢者の基本的理解	認知症という病気と症状について、下記の事項に関し、基本的な理解を得る ・「医学的理解」－医学面から本人の生活に及ぼす影響を示し、生活保障としての理解を深めること。 ・「心理的理解」－高齢者への周囲の不適切な環境が及ぼす心理面の影響を理解すること。・認知症という障害を抱える中で自立した生活を送ることの意味と、それを支援することの重要性を理解する。
	15:20 ~ 15:30	10分	休憩	-
	15:30 ~ 17:00	90分	(2) 認知症高齢者ケアのあり方	・「認知症高齢者の基本的理解」を基に、「権利擁護」や「リスクマネジメント」の基本的な知識を付与し、認知症高齢者が自分の能力に応じて自立した生活を送る為に必要な、基本的な考え方を理解する。
	17:00 ~ 17:10	10分	1日の振り返り	-
令和7年10月23日（木）	13:00 ~ 13:10	10分	オリエンテーショ	日程の説明等
	13:10 ~ 14:10	60分	(3) 家族の理解・高齢者との関係の理解	・家族介護者のみでなく、他の家族も含めた家族の理解と、高齢者と家族の関係を通して、認知症介護から生じる家庭内の様々な問題や課題を理解し、家族への支援の重要性について理解する
	14:10 ~ 14:20	10分	休憩	-
	14:20 ~ 15:50	90分	(4) 地域密着型サービスの取組みについて	・地域密着型サービスの指定基準(特に「地域との連携」「質の向上」)について理解する ・認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護の各事業所のサービス提供のあり方について理解する
	15:50 ~ 16:00	10分	1日の振り返り	-

3 日 目	令和7年10月30日（木）	13:00 ~ 13:10	10分	オリエンテーショ	日程の説明等
		13:10 ~ 17:10	240分	現場体験	事業者や介護の視点ではなく、利用者の立場から各事業所におけるケアの体験をすることにより、利用者にとって適切なサービス提供のあり方、サービスの質の確保等について理解する。
		17:10 ~ 17:20	10分	1日の振り返り	-

【現場体験までの間（2日目と3日目の間）に行っていただきたいこと】

- ・この期間内に、自施設を振り返り、現状をあらためて確認する機会をもっていただきます。
- ・自施設の課題を意識したうえで「利用者の立場に立って」自施設で過ごしてください（特別に何かする必要はありません）。
- ・3日目は、この期間内に取り組んだことをもとに、個人ワークやグループワークを行います。
そのため、2日目と3日目の間で必ず1度は機会を作ってください。